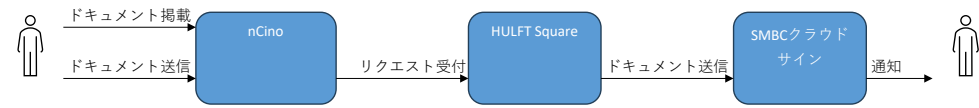


本アプリケーションの機能

nCinoのブレイスホルダーに掲載されたドキュメントをSMBCクラウドサインにアップロードし、契約者に通知を行うアプリケーションテンプレートです。
本アプリケーションはリクエスト受付以降の処理部分のサンプルスクリプトとなります。



前提条件

- 1 nCinoからHULFT Squareへのドキュメント送信のリクエスト処理、レスポンスを受け取った後の処理は別途nCino側に実装が必要となります。
- 2 本アプリケーションでは、nCino側に以下のカスタム項目の追加が必要となります。

Loan Documentオブジェクト			
表示ラベル	API参照名	型	項目説明
Sign Status	Sign_Status__c	選択リスト	SMBCクラウドサイン側のステータスが設定されます ー：送付前 Confirming：確認待ち Signed：確認済み Declined：取消
CloudSign_ID	CloudSign_ID__c	テキスト(50)	SMBCクラウドサインにドキュメントを送信した時に発番されるdocument_idが設定されます
CloudSign_last_processed_at	CloudSign_last_processed_at__c	日付/時間	SMBCクラウドサインにドキュメントを送信した日時、契約者が確認、取消を行った日時が設定されます

リクエスト受付Web API仕様

HTTPメソッド	POST	
Content-Type	application/x-www-form-urlencoded	
URL	https://\${HULFT Square契約ドメイン}.square.hulft.com/\${プロファイル}/\${基本パス}/\${リソース}	
リクエスト Parameters	placeholder_id	送信するドキュメントが掲載されているブレースホルダーID/LoanDocument id
	name	ドキュメントの送信先の氏名
	email	ドキュメントの送信先のメールアドレス
	message	ドキュメントの送信時の通知メールに記載するメッセージ
レスポンス	{	
	"execution_id" : "string",	#HULFT Squareの実行ID
	"result_status" : "string",	#HULFT Squareのステータスコード ("0":正常終了、それ以外:異常終了)
	"cloudsign_document_id" : "string",	#SMBCクラウドサインで発番されたdocument_id
	"last_processed_at" : "string"	#SMBCクラウドサインにドキュメント送信した日時
	}	
	レスポンスを受け取った後、nCinoの項目を以下のように更新して下さい	
	nCino項目	更新値
	CloudSign_ID	レスポンスデータのcloudsign_document_id
	Sign Status	"Comfirming"
CloudSign_last_processed_at	レスポンスデータのlast_processed_at	
備考	「URL」の\${HULFT Square契約ドメイン}はご契約のHULFT Squareのドメインをご確認下さい 「URL」の\${プロファイル}はHULFT SquareのREST APIジョブで設定したプロファイル名が反映されます 「URL」の\${基本パス}、\${リソース}はHULFT SquareのAPIプロジェクトで設定値が反映されます	

リクエスト受付 HULFT Square APIプロジェクト設定

[実行スクリプト]—[スクリプト]にアプリケーションテンプレートのスクリプトの"send_document"を指定します

▼ 実行スクリプト

プロジェクト *

スクリプトコピー先プロジェクト

▼

バージョン *

スクリプトコピー先のプロジェクトバージョン

▼

スクリプト *

send_document

▼

スクリプトバージョン

✓

依存関係

[リクエスト設定]—[リクエスト本文]でリクエストパラメーターとHULFT Squareのスクリプトのスクリプト変数をマッピングします

▼ リクエスト設定

パス パラメーター

クエリー パラメーター

リクエスト ヘッダー

リクエスト本文

フォーム

▼

placeholder_id

I_placeholder_id

▼

+

−

−

name

I_contractor_name

▼

+

−

email

I_contractor_email

▼

+

−

message

I_attachment_message

▼

+

−

[レスポンス設定]—[レスポンス本文]でレスポンスデータ形式とスクリプト変数をマッピングします

▼ レスポンス設定

レスポンス コード *

200

レスポンス ヘッダー

パラメーターを追加

レスポンス本文

変数

▼

JSON

▼

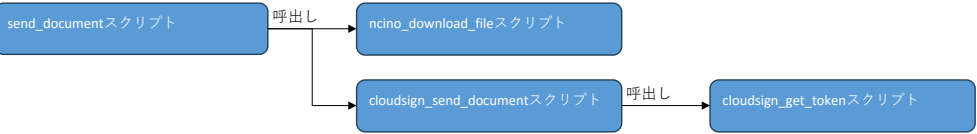
O_response

▼

−

コネクション設定	
コネクタータイプ	REST接続
URL	https://{クラウドサインの接続するホスト}
備考	\$(クラウドサインの接続するホスト)は「クラウドサイン Web API 利用ガイド」をご確認下さい
コネクタータイプ	
API エンドポイント	https://{nCinoのホスト}
備考	\$(nCinoのホスト)はご契約のホストをご確認下さい
コネクタータイプ	
クライアントID	nCinoで発行されたクライアントIDを設定
クライアントシークレット	nCinoで発行されたクライアントシークレットを設定
Redirect URL	https://app.square.hulft.com/connections/oauth2/callback
認可エンドポイント	https://{nCinoのホスト}/services/oauth2/authorize
トークンエンドポイント	https://{nCinoのホスト}/services/oauth2/token
クライアント認証方式	client_secret_basic
備考	\$(nCinoのホスト)はご契約のホストをご確認下さい

スクリプト構成



本アプリケーションは複数のスクリプトを使用し処理を行っております。

アプリケーションのスクリプトをプロジェクトにコピーした後、「スクリプト呼び出しコンポーネント」の初期化操作として

- ・ send_documentスクリプトの"ncino_download_file"アイコンのプロパティを開き、
「同じプロジェクトのスクリプト」欄にncino_download_fileが設定されていることを確認し、「完了」ボタンを押下
- ・ send_documentスクリプトの"cloudsign_send_document"アイコンのプロパティを開き、
「同じプロジェクトのスクリプト」欄にcloudsign_send_documentが設定されていることを確認し、「完了」ボタンを押下
- ・ cloudsign_send_documentスクリプトの"get_token"アイコンのプロパティを開き、
「同じプロジェクトのスクリプト」欄にcloudsign_get_tokenが設定されていることを確認し、「完了」ボタンを押下

を実行してください

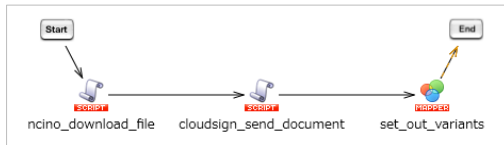
スクリプト名

send_document

スクリプト動作概要

nCinoからのリクエストを受け付けたとときに実行されるスクリプト。

SMBCクラウドサインへのドキュメント送信のための処理を行うスクリプトを呼び出し、結果データをレスポンスとして返却します。

**初期設定項目(スクリプト変数)**

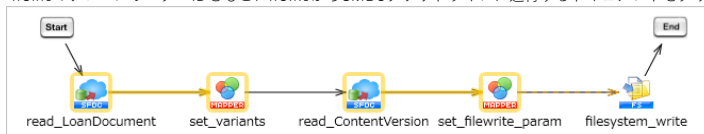
項目名	必須/省略可	説明
l_placeholder_id	必須	nCinoからリクエストの"placeholder_id"を指定します
l_contractor_name	必須	nCinoからリクエストの"name"を指定します
l_contractor_email	必須	nCinoからリクエストの"email"を指定します
l_attachment_message		nCinoからリクエストの"message"を指定します
O_response		nCinoへのレスポンスが設定されます
LC_download_dir	必須	nCinoに掲載されているドキュメントをダウンロードするディレクトリを指定します

スクリプト名

ncino_download_file

スクリプト動作概要

nCinoのブレースホルダーIDをもとにnCinoからSMBCクラウドサインに送付するドキュメントをダウンロードします。

**初期設定項目(スクリプト変数)**

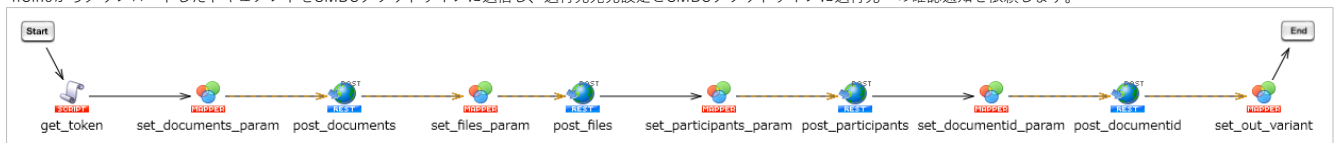
項目名	必須/省略可	説明
l_placeholder_id	必須	nCinoからリクエストの"placeholder_id"を指定します
l_download_dir	必須	nCinoに掲載されているドキュメントをダウンロードするディレクトリを指定します
O_download_filename		nCinoからダウンロードしたファイルのファイル名が設定されます
O_document_title		nCinoからダウンロードしたファイルのタイトルが設定されます
L_attachment_id		nCinoに掲載されているドキュメントのLoanDocumentのattachment_idが設定されます

スクリプト名

cloudsign_send_document

スクリプト動作概要

nCinoからダウンロードしたドキュメントをSMBCクラウドサインに送信し、送付先宛先設定とSMBCクラウドサインに送付先への確認通知を依頼します。

**初期設定項目(スクリプト変数)**

項目名	必須/省略可	説明
l_document_title	必須	nCinoに掲載されたドキュメントのタイトルを指定します。SMBCクラウドサインのタイトルに設定されます
l_name	必須	ドキュメントの送付先の氏名を指定します
l_email	必須	ドキュメントの送付先のメールアドレスを指定します
l_file_dir	必須	SMBCクラウドサインに送信するドキュメントファイルのディレクトリを指定します
l_file_name	必須	SMBCクラウドサインに送信するドキュメントファイルのファイル名を指定します
l_message		ドキュメントの送付先の通知メールに記載するメッセージを指定します
O_document_id		SMBCクラウドサインにファイルを送信した時に採番されるdocument_idが設定されます
O_last_processed_at		SMBCクラウドサインにファイルを送信した時の日時が設定されます

スクリプト名

cloudsign_get_token

スクリプト動作概要

SMBCクラウドサインの認証を行い、アクセストークンを取得します。

**初期設定項目(スクリプト変数)**

項目名	必須/省略可	説明
O_accesstoken		認証が成功するとSMBCクラウドサインのアクセストークンが設定されます
LC_client_id	必須	SMBCクラウドサインで発行したクライアントIDを指定します